



2023年3月10日

各位

会社名 アジア開発キャピタル株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 孫 田夫

(コード: 9318 東証スタンダード)  
 問合せ先 IR・総務チーム 村井 良多  
 (TEL. 03-5534-9614)

## (開示事項の経過) 中国子会社の経営権譲渡及び債権放棄による 特別損失計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、中国子会社である臻萃本物（福建）<sup>しんすい</sup> 餐饮管理有限<sup>さんいん</sup> 公司（以下「臻萃本物」といいます）の経営権譲渡及び臻萃本物に対する債権放棄を決議し、2024年3月期第1四半期に特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 譲渡の理由・経緯

当社は、2018年1月16日に臻萃本物を設立し、日本食レストラン事業「臻萃本物ジャパン・フード・タウン」として、台湾取引所上場企業・大洋百貨集团有限公司（以下、「大洋百貨」といいます。）の協力のもと、中国福建省福州市に位置する大洋百貨・福州中城店の7階フロアを使用し、日本食レストラン街を運営してまいりました。しかしながら、現地の消費水準・嗜好を的確に捉えることができず、目標売上高・損益を達成できない状況が続き、2019年12月20日付け適時開示「子会社の事業撤退および営業外費用・特別損失の計上に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、事業撤退を決議しました。その後、撤退方法を検討した結果、臻萃本物の経営権の全持分を譲渡し、撤退を完了させることとしました。

#### 2. 譲渡する子会社の概要

(1) 会社名	臻萃本物（福建）餐饮管理有限公司
(2) 住所	中国福建省福州市鼓楼区東街街道八一七北路133号国際商厦餐飲01号7層
(3) 設立年月日	2017年12月13日
(4) 代表者役職氏名	法定代理人 孫田夫
(5) 資本金	580,000,000円
(6) 出資比率	当社100%
(7) 事業内容	日本食レストラン店舗サブリース事業
(8) 当社と当該会社との関係	当社の連結子会社

#### 3. 譲渡する子会社の経営成績と財政状態

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月
売上高	865万円（138百万円）	425万円（68百万円）	307万円（56百万円）
営業損益	▲2,068万円（▲330百万円）	▲106万円（▲17百万円）	▲27万円（▲5百万円）
経常損益	▲2,065万円（▲329百万円）	▲278万円（▲45百万円）	▲20万円（▲3百万円）
当期純損益	▲2,065万円（▲329百万円）	▲278万円（▲45百万円）	▲20万円（▲3百万円）
純資産	144万円（23百万円）	▲134万円（▲21百万円）	▲154万円（▲28百万円）
総資産	716万円（114百万円）	409万円（66百万円）	379万円（69百万円）

(為替レート)

1元=15.97円

1元=16.18円

1元=18.36円

#### 4. 譲渡先の概要

(1) 氏名	A氏及びB氏（個人情報につき、公表を控えさせていただきます）
(2) 住所	中華人民共和国福建省福清市
(3) 上場会社と当該個人との関係	
資本関係	該当事項はありません
人的関係	A氏及びB氏は、臻萃本物の元従業員です
取引関係	該当事項はありません
関連当事者への該当状況	該当事項はありません

#### 5. 譲渡価額・債権放棄額

譲渡価額 約 6 百万円 (30 万元)

債権放棄額 80 百万円

#### 6. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年3月10日
(2) 契約締結日	2023年3月10日
(3) 効力発生日	2023年5月末日（予定）

#### 7. 今後の見通し

本件に伴い、債権放棄等による特別損失 85 百万円を 2024 年 3 月期第 1 四半期に計上する予定です。

以上